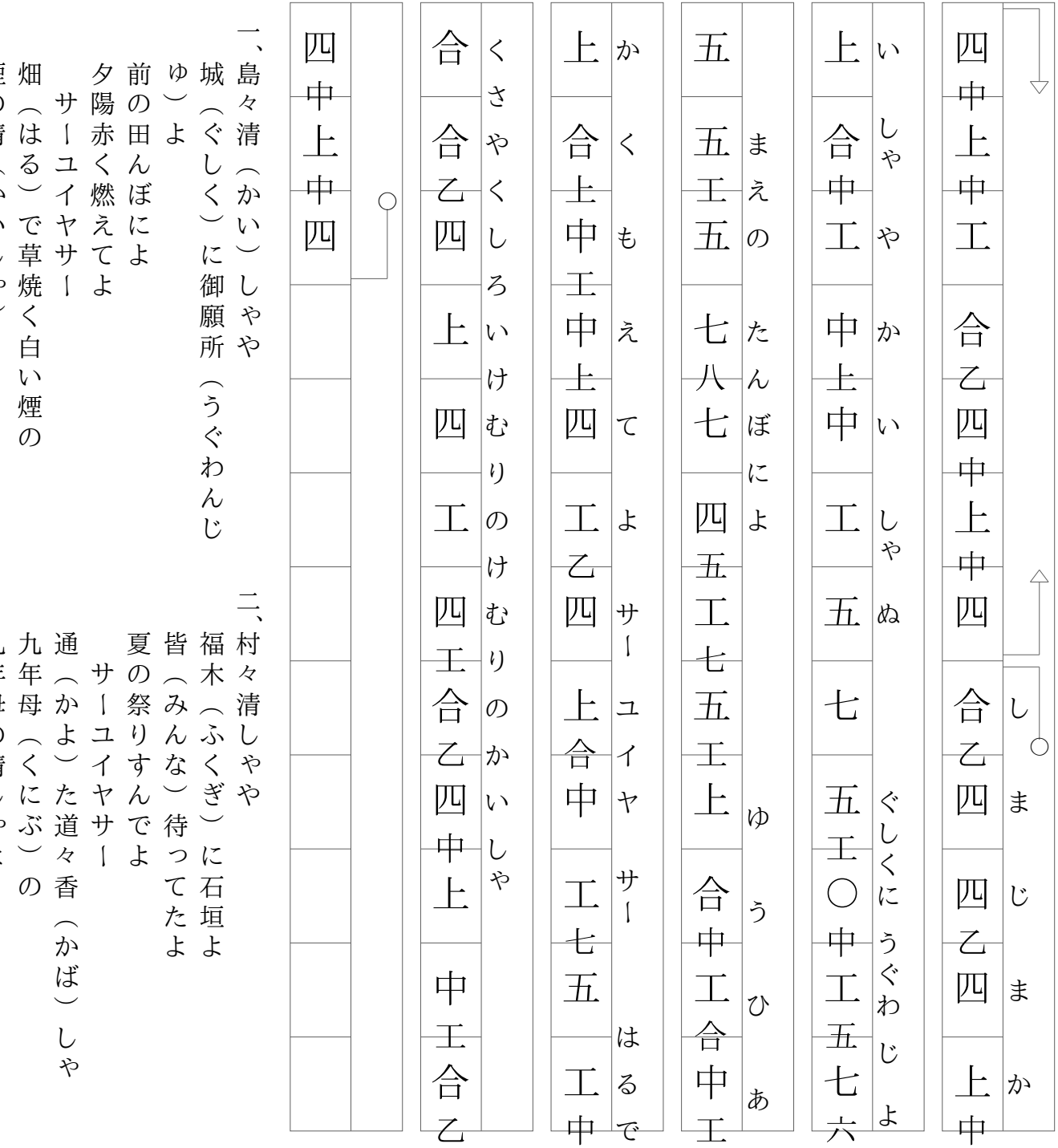
島々清しやや

本調子



一、島々清（かい）しゃや
城（ぐしく）に御願所（うぐわんじゅ）よ
前の田んぼによ
夕陽赤く燃えてよ
　サーユイヤサー
畑（はる）で草焼く白い煙の
煙の清（かいしゃ）

二、村々清しゃや
福木（ふくぎ）に石垣よ
皆（みんな）待ってたよ
夏の祭りすんでよ
　サーユイヤサー
通（かよ）た道々香（かば）しゃ
九年母（くにぶ）の
九年母の清しゃよ

三、白浜清しゃや
朝凪夕凪（あさどぅりゆうどぅり）よ
潮は満潮よ　磯で千鳥泣いてよ
　サーユイヤサー
帰るサバニを招くアダンの
アダンの清しゃよ

四、みやらび清しゃや
紺地（くんじ）にミンサーよ
もつれもつれたよ　細い恋の糸によ
　サーユイヤサー
ホロリと落したあつい涙の
涙の清しゃよ